

開発行為の前後で生物多様性を 10%以上高める——イングランド最新の事例を紹介した
書籍「日本版 ネイチャーポジティブの探求」
 -英国最新の生物多様性ネットゲインの実践例に学ぶ-
 を2026年9月 11 日に出版します



【書籍の概要】

- 著者：宮本善和
- 編者：日経コンストラクション
- 定価：3,600 円（税込み：3,960 円）
- ISBN：978-4-296-22044-1
- 体裁：A5 判（304 頁）
- 発行：日経 BP
- 発売：日経 BP マーケティング

英国の生物多様性ネットゲイン（BNG）施策の具体的な事例を現地の写真と図解で紹介した初の書籍。BNG では開発後にはその土地の生物多様性を 10%高める必要がある。開発地で無理な場合には、オフセット（敷地外）での自然再生やクレジットの購入などが必要となる。その中で民間ビジネスのマーケットが拡大し、ネイチャーポジティブが進んでいる。

本書は、英国で調査した特徴的な **7 つの BNG サイトの事例を紀行文で綴り**、調査から得られた多くの学びから**日本のネイチャーポジティブを思考**している。さらに、そのキードライバーとなる**放棄農地の自然再生の手法を解説**し、その社会実装、普及について言及している。

【目次】

- 第1章 ネイチャーポジティブへの転換
 - 1-1 ネイチャーポジティブへの想い
 - 1-2 環境の保全・改善を超えて

- 第2章 生物多様性ネットゲインとは
 - 2-1 生物多様性ネットゲインの仕組み
 - 2-2 生物多様性ネットゲインの現状評価

- 第3章 イングランドの生物多様性ネットゲインの探求の旅
 - 3-1 住宅の開発で高まる生物多様性（キングスブルックの住宅地開発）
 - 3-2 失われた野花が咲く草原を再生して収益化する（ウェンドリング・ベック・プロジェクト）
 - 3-3 ネットゲインで成長する人間のハビタット・プロバイダー（エンバイロメント・バンク）
 - 3-4 絶滅したビーバーが造り出す湿地帯（スペインズ・ホール農場）

- 3-5 泥炭地の再湿潤化が生み出すカーボנקレジット（ハイ・フェン・ワイルドランド）
- 3-6 流域住民の協力と信頼を紡ぎ合わせた自然洪水管理（ストラウド・バレイ）
- 3-7 自然再生に向けて牧草地の栄養塩を低減する（ワイルド・コプハム）

- 第4章 生物多様性ネットゲインから日本のネイチャーポジティブを考える
 - 4-1 英国の生物多様性ネットゲインから日本が学べること
 - 4-2 ネイチャーポジティブのマーケット形成に向けて
 - 4-3 様々な組み合わせによるマーケット形成

- 第5章 放棄農地を自然に還す
 - 5-1 放棄農地を自然に還す事例を追い求めて
 - 5-2 放棄農地を自然再生する手法を開発する
 - 5-3 放棄農地の自然再生による多面的価値の発現と社会実装

◇Amazon で予約受付中（9/11 出版）

◇著者割引（定価×8 割＋送料）でのご購入希望は → <https://forms.gle/PsDAoyWJgAbWKuBu7>

◇書籍に関するお問い合わせについては、下記までお願いします

日経 BP 日経クロステック/日経コンストラクション編集部 眞鍋 政彦（まなべ・まさひこ）

TEL：070-4248-4564 Mail：mamanabe@nikkeibp.co.jp

